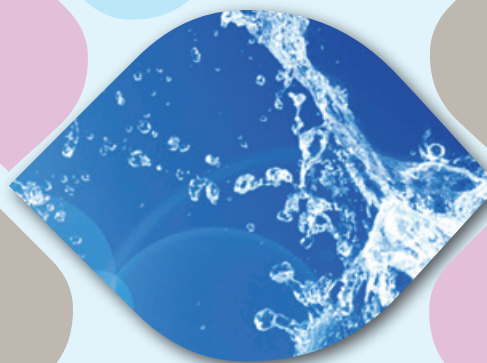


第94期 中間事業報告書

2022年4月1日 ~ 2022年9月30日



 **ダイダン株式会社**

証券コード：1980

株主の皆さまへ

株主の皆さまには日頃より格別のご高配を賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。
さて、第94期第2四半期連結累計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)における
事業の概要についてご報告申し上げます。



代表取締役
会長執行役員

北野晶平

代表取締役
社長執行役員

藤澤一郎

当第2四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

受注工事高1,249億66百万円、完成工事高826億90百万円、経常利益43億30百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益30億45百万円となりました。

中間配当につきましては、既に公表しておりますとおり、1株当たり45円00銭とさせていただきます。

当社は、地球環境に配慮しながら、人々がより安全で快適に暮らせる環境を提供し続けることが責務であると考えています。

そして、119年のあゆみは、常にお客さまをはじめ、株主・投資家の皆さま、協力会社、社員、地域社会の皆さまといった、さまざまなステークホルダーの皆さまとともにありました。

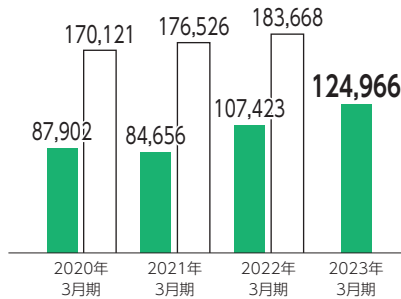
これからも皆さまのご期待に応えていくことが、持続的な企業価値向上につながっていくものと確信しています。

今後ともダイダンの企業活動に一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

連結財務ハイライト

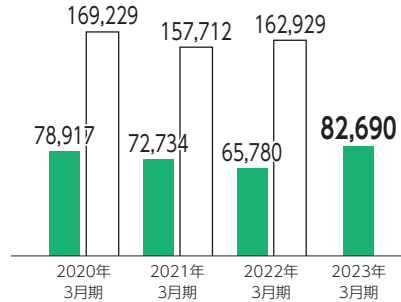
受注工事高

■ 上期 □ 通期 (百万円)



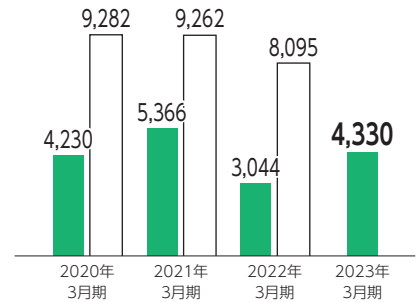
完成工事高

■ 上期 □ 通期 (百万円)



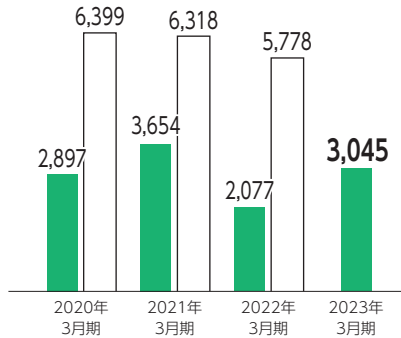
経常利益

■ 上期 □ 通期 (百万円)



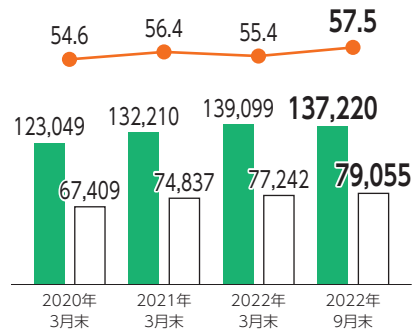
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■ 上期 □ 通期 (百万円)



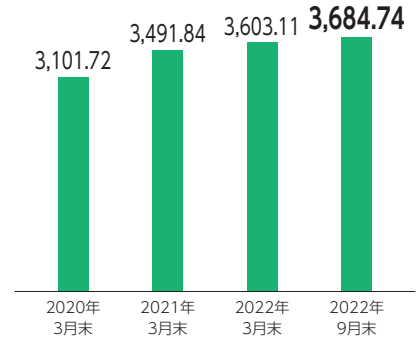
総資産・純資産・自己資本比率

■ 総資産 □ 純資産 (百万円) ● 自己資本比率 (%)



1株当たり純資産

(円)



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2022年 3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2022年 9月30日現在)
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	16,065	22,686
受取手形・完成工事未収入金等	68,903	62,309
電子記録債権	15,002	13,104
未成工事支出金	464	1,597
その他	4,416	2,960
貸倒引当金	△ 6	△ 6
流動資産合計	104,846	102,652
固定資産		
有形固定資産	5,893	6,518
無形固定資産	409	585
投資その他の資産		
投資有価証券	15,837	15,345
退職給付に係る資産	10,628	10,657
その他	1,622	1,596
貸倒引当金	△ 138	△ 135
投資その他の資産合計	27,949	27,463
固定資産合計	34,253	34,568
資産合計	139,099	137,220

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2022年 3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2022年 9月30日現在)
【負債の部】		
流動負債		
支払手形・工事未払金	24,025	19,307
電子記録債務	12,047	11,021
短期借入金	3,229	2,859
未払法人税等	701	1,362
未成工事受入金	2,058	3,570
賞与引当金	—	2,615
役員賞与引当金	—	43
株式給付引当金	26	8
完成工事補償引当金	70	80
工事損失引当金	615	473
預り金	8,703	9,022
その他	6,004	3,442
流動負債合計	57,483	53,808
固定負債		
長期借入金	675	519
繰延税金負債	2,419	2,542
退職給付に係る負債	1,251	1,246
長期未払金	5	5
その他	22	42
固定負債合計	4,374	4,356
負債合計	61,857	58,165
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,837	4,837
利益剰余金	63,946	66,024
自己株式	△ 3,166	△ 3,132
株主資本合計	70,097	72,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,079	5,837
為替換算調整勘定	34	106
退職給付に係る調整累計額	870	737
その他の包括利益累計額合計	6,984	6,680
非支配株主持分	160	164
純資産合計	77,242	79,055
負債・純資産合計	139,099	137,220

POINT 四半期連結貸借対照表

流動資産は、前連結会計年度末比2,194百万円減(△2.1%)の102,652百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少6,594百万円(△9.6%)によるものです。固定資産は、前連結会計年度末比314百万円増(0.9%)の34,568百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加625百万円(10.6%)によるものです。

流動負債は、前連結会計年度末比3,674百万円減(△6.4%)の53,808百万円と

なりました。主な要因は、支払手形・工事未払金の減少4,717百万円(△19.6%)によるものです。固定負債は前連結会計年度末比18百万円減(△0.4%)の4,356百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少156百万円(△23.2%)が繰延税金負債の増加123百万円(5.1%)を上回ったことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末比1,813百万円増(2.3%)の79,055百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加2,077百万円(3.2%)によるものです。

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	(2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
完成工事高	65,780	82,690
完成工事原価	56,923	72,325
完成工事総利益	8,857	10,364
販売費及び一般管理費	6,088	6,714
営業利益	2,768	3,650
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	197	262
受取保険料	122	128
為替差益	1	291
不動産賃貸料	16	15
その他	8	34
営業外収益合計	352	738
営業外費用		
支払利息	54	33
支払保証料	2	4
不動産賃貸費用	8	9
その他	10	10
営業外費用合計	76	57
経常利益	3,044	4,330
特別利益		
固定資産売却益	—	2
投資有価証券売却益	106	268
特別利益合計	106	270
特別損失		
固定資産除却損	65	12
投資有価証券評価損	4	—
特別損失合計	70	12
税金等調整前四半期純利益	3,080	4,588
法人税、住民税及び事業税	124	1,269
法人税等調整額	906	288
法人税等合計	1,031	1,557
四半期純利益	2,049	3,030
非支配株主に帰属する 四半期純損失(△)	△ 27	△ 14
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,077	3,045

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	(2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 846	8,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 945	△ 686
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,404	△ 1,494
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 6	293
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 3,203	6,621
現金及び現金同等物の 期首残高	31,747	16,037
現金及び現金同等物の 四半期末残高	28,544	22,659

POINT 四半期連結損益計算書

完成工事高は、前年同四半期連結累計期間比16,909百万円増(25.7%)の82,690百万円となりました。

完成工事総利益は、前年同四半期連結累計期間比1,507百万円増(17.0%)の10,364百万円となりました。

営業利益は、完成工事総利益の増加により、前年同四半期連結累計期間比881百万円増(31.8%)の3,650百万円となりました。

経常利益は、営業利益及び為替差益の増加により、前年同四半期連結累計期間比1,286百万円増(42.3%)の4,330百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益として投資有価証券売却益268百万円、特別損失として固定資産除却損12百万円等を計上し、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び非支配株主に帰属する四半期純損失を加減した結果、前年同四半期連結累計期間比967百万円増(46.6%)の3,045百万円となりました。

POINT 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は8,509百万円(前年同四半期連結累計期間は846百万円の資金の減少)となりました。主な要因は、売上債権の減少等の資金の増加要因が、仕入債務の減少等の資金の減少要因を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は686百万円(前年同四半期連結累計期間は945百万円の資金の減少)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は1,494百万円(前年同四半期連結累計期間は1,404百万円の資金の減少)となりました。主な要因は、配当金の支払によるものです。

株式の状況／会社の概要

(2022年9月30日現在)

Stock Information/Corporate Profile

発行株式数及び株主数

- 発行可能株式総数 40,000,000株
- 発行済株式の総数 22,981,901株
- 株主数 4,290名

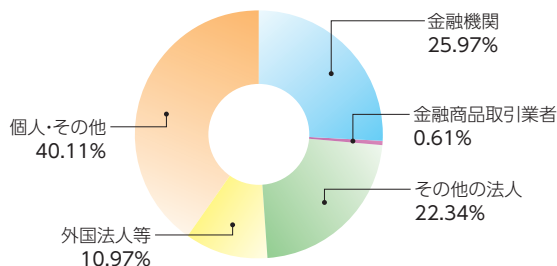
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,689	7.85
東京大元持株会	1,131	5.26
株式会社三菱UFJ銀行	973	4.52
大阪大元持株会	832	3.87
ダイダンを従業員持株会	754	3.51
有楽橋ビル株式会社	738	3.43
名古屋大元持株会	587	2.73
三信株式会社	559	2.60
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	514	2.39
株式会社みずほ銀行	479	2.23

(注) 1. 当社は自己株式1,481,660株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式1,481,660株を控除して計算しております。

所有者別分布



会社概要

社名	ダイダン株式会社
英文社名	DAI-DAN CO., LTD.
創業	1903年3月4日
設立	1933年10月10日
所在地	<本店・大阪本社>大阪市西区江戸堀1丁目9番25号 <東京本社>東京都千代田区富士見2丁目15番10号
資本金	4,479,725,988円
事業内容	電気工事、空調工事、水道衛生工事の設計、 監理、施工ならびにこれらに関連する事業
従業員数	1,838名(個別: 1,660名)

役員一覧(2022年12月1日現在)

代表取締役会長	北野晶	平郎
代表取締役社長	藤澤一隆	郎之
取締役専務執行役員	池田康宏	之宏
取締役専務執行役員	山本寿男	男
取締役常務執行役員	笹木保文	雄
取締役執行役員	亀井郁美	美
取締役執行役員	佐藤健吉	吉
取締役執行役員	小酒井政春	春
監査役	滝谷秀史	史
監査役	大嶋具也	也
監査役	久徳博文	文
常務執行役員	北村広志	志
常務執行役員	道端順治	治
常務執行役員	高比良満	満
常務執行役員	吉田一也	也
上席執行役員	力石和彦	彦
上席執行役員	立石知己	己
上席執行役員	清水登二	二
上席執行役員	佐々木洋	洋
上席執行役員	畑中勝美	美
上席執行役員	森田暢彦	彦
執行役員	檀原稔和	和
執行役員	岡本昇真	真
執行役員	中村生博	博
執行役員	麻天康修	修
執行役員	伊藤一浩	浩
執行役員	平佐昌宏	宏
執行役員	佐々木幸司	司
執行役員	柏木春彦	彦
執行役員	大井手太健	健
執行役員	内藤石賢	賢

(注) 1. 取締役のうち松原文雄氏、佐藤郁美氏及び小酒井健吉氏は、社外取締役であります。
2. 監査役のうち滝谷政春氏、久徳博文氏は、社外監査役であります。

ダイダンの事業活動

光と空気と水。そのすべてをトータルにコントロールする統合技術。
優れた技術が響きあい、ひとつに溶けあうことで、より快適な、新しい環境が生まれます。

ELECTRICAL 電気設備

屋内外を美しく彩る光から、
情報設備まで。
最新の管理・制御技術で
建物に命を吹き込む。



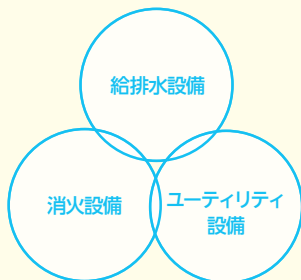
AIR CONDITIONING 空調設備

温度・湿度・風量を最適に保ち、
上質な空気のカオリティを
創出する。



PLUMBING 給排水衛生設備

高質な水を供給しながら、
水のリサイクルも実現する。



□ □ □ ホームページのご案内 □ □ □

当社のホームページでは、IR情報をはじめとして当社の各種情報を公開しておりますのでご覧ください。



<https://www.daidan.co.jp/>

□ □ □ 「ダイダンレポート2022」を発行 □ □ □



当社の事業活動やCSR活動に加え、財務・非財務データを盛り込んだ統合的な企業レポート「ダイダンレポート」は、下記のホームページリンクよりダウンロードが可能です。

ダイダンレポート2022

<https://www.daidan.co.jp/sustainability/report/>

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
1単元の株式の数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告により行います。 当社ホームページに掲載いたします。 (https://www.daidan.co.jp/finance/koukoku/)
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

UD
FONT



ダイダン株式会社

〒550-8520
大阪市西区江戸堀1丁目9番25号
電話 (06) 6447-8000